

【お知らせ】

2023年4月7日

各位

NRS 株式会社

NRS の物流センター5 拠点に太陽光発電 PPA モデルを導入

NRS 株式会社は、創立 100 年にあたる 2046 年までにカーボンニュートラルの実現を目指しています。その取り組みの一環として、国内の物流センター5 拠点にオンサイト PPA*モデルを導入し、運用を開始しましたのでお知らせいたします。これにより、当社の全物流センターで使用する電力の再生可能エネルギー比率を 15.3%に向上させる見込みです。



土気流通センター
一般棟屋上

オンサイト PPA モデル導入拠点の概要

拠点名	パネル容量 (kW)	年間 CO2 削減量 (t-CO2/年)
千葉物流センター 袖ヶ浦倉庫	約 212.8	約 166
群馬物流センター	約 104.1	約 77
土気流通センター	約 225.7	約 167
大阪物流センター	約 159.6	約 61
中部物流センター	約 220.4	約 87
合計	約 922.6	約 558

対象 5 拠点での CO2 排出量削減効果は約 558t-CO2/年（太陽光発電設置容量 922.6kW）を見込んでおり、グループ全体の CO2 排出量（Scope 1+2）の約 3.2%に相当します。

NRS グループは、「地球の化学品物流に最適解を ベストアンサーは NRS」という企業ミッションのもと、事業を通じて社会課題の解決に取り組み、持続可能な化学品物流業界の実現に貢献してまいります。

*PPA (Power Purchase Agreement) モデルとは、電力会社等の発電事業者が、電力需要家の土地や屋根に無償で太陽光発電設備を設置し、そこで発電された電力を当該電力需要家に販売する事業モデルです。

【本件に関する問い合わせ】

NRS 株式会社 パッケージソリューション事業部

03-5281-8160